

「支え合い社会」県民フォーラム

「無縁社会」への警鐘を鳴らし、つながりや絆が大切にされる社会づくりを呼びかける「ストップ・ザ・無縁社会」全県キャンペーンを平成24年度から推進しています。近年、生活困窮や社会的孤立が課題となる中、地域共生社会に向けて、居場所づくりや支え合い活動など、住民主体の地域づくりが進められています。

このフォーラムは、令和元年度推進協議会総会と兼ねて、あらためて「無縁社会」に警鐘を鳴らし、みんなで「支え合い社会」を目指していくための場として開催します。

1 とき

令和元年**8月26日**(月) 13:00~16:30

一般の方も参加できます

2 ところ

神戸芸術センター芸術劇場

(神戸市中央区熊内橋通7丁目1-13)

参加費
無料

3 プログラム

13:00 開会 (12:30~ 受付・開場)
13:10

記念講演「障害のある人もない人も、老いも若きも
共に暮らす街を目指して」

講師：野沢和弘氏(毎日新聞社論説委員)



プロフィール.....
1983年早稲田大学法学部卒業、毎日新聞入社。いじめ、引きこもり、薬害エイズ、児童虐待、障害者虐待などに取り組む。社会部副部長、夕刊編集部長などを経て2009年から論説委員(社会保障担当)。
厚生労働省「社会保障審議会障害者部会」委員、厚生労働省「地域共生社会に向けた包括的支援と多様な参加・協働の推進に関する検討会」委員、内閣府障害者政策委員会委員など。

14:30 休憩

14:45 パネルディスカッション

「住民・当事者が主体となった共生のまちづくり」(仮題)

パネリスト：吉田正巳氏(加古川認知症の人と家族、サポーターの会)

福田知子氏(地域交流カフェ「ありおかまちカフェ」、民生委員、伊丹市)

凧保憲氏(淡路市社会福祉協議会 事務局長)

コーディネーター：松端克文氏(武庫川女子大学 教授)

コメンテーター：野沢和弘氏(毎日新聞社論説委員)

地域での見守りや支え合い活動を展開する、住民・当事者が主体の地域福祉実践の報告を通じて、これからの「みんなでつくる ひょうごの福祉」について考えます。

16:30 閉会

4 参加対象・申込

定員800名 (キャンペーンの趣旨に賛同する方)

参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX でお申し込みください(先着順)。

主催：社会福祉法人 兵庫県社会福祉協議会
「ストップ・ザ・無縁社会」全県キャンペーン推進協議会
後援(予定)：兵庫県、神戸市、神戸市社会福祉協議会
神戸新聞社、NHK 神戸放送局



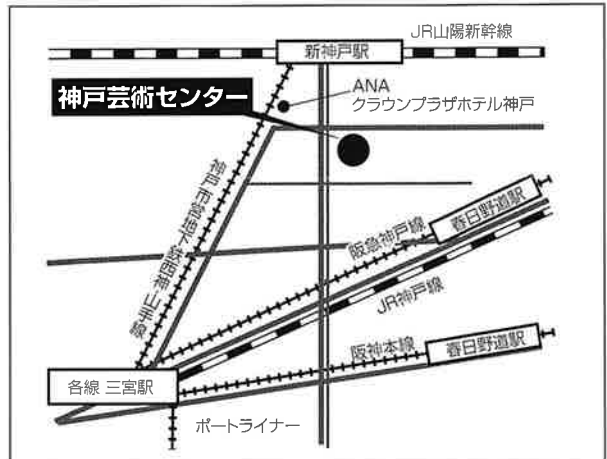
令和元年度「支え合い社会」県民フォーラム 参加申込書

所属団体名		担当者氏名	
連絡先			
住所(〒 -)		TEL () -	
		FAX () -	
参加者氏名		ご所属	
1	ふりがな	1. 社協関係者	2. 民生委員・児童委員
		3. 施設等役職員	4. ボランティア・NPO
2	ふりがな	5. 行政機関職員	6. 自治会、老人クラブ
		7. 学生	8. その他()
3	ふりがな	1. 社協関係者	2. 民生委員・児童委員
		3. 施設等役職員	4. ボランティア・NPO
4	ふりがな	5. 行政機関職員	6. 自治会、老人クラブ
		7. 学生	8. その他()
5	ふりがな	1. 社協関係者	2. 民生委員・児童委員
		3. 施設等役職員	4. ボランティア・NPO
		5. 行政機関職員	6. 自治会、老人クラブ
		7. 学生	8. その他()
<p><備考> ※要約筆記や手話通訳等のご要望がございましたら、ご記入ください。</p>			

- 定員になり次第締め切らせていただきます。
- 申込を受付次第、順次、FAXで返送します。申込後3日以上連絡なき場合は、下記あてにご連絡ください。
- 開催当日は、下欄に受付印のある参加申込書を受付にご提出ください(参加券となります)。

事務局 受付印

※災害等により開催を中止する場合は、開催当日に本会ホームページに掲載します。



<「神戸芸術センター」アクセス>

神戸市中央区熊内橋通7-1-13 TEL 078-241-7477

■ JR・地下鉄「新神戸」駅から南東へ徒歩5分

※駐車場が少ないため、公共交通機関でご来場ください。

申し込み・問い合わせ先

兵庫県社会福祉協議会 企画部 (長谷川) 〒651-0062 神戸市中央区坂口通2丁目1-1

TEL : 078-242-4636 FAX : 078-242-4153